

平成22年第6回臨時会 壱岐市議会 会議録(第1日)

議事日程(第1号)

平成22年10月13日 午前10時00分開会、開議

日程第1	会議録署名議員の指名		10番 豊坂敏文 11番 中村出征雄
日程第2	会期の決定		1日限り
日程第3	議案第91号	平成22年度壱岐市一般会計補正予算(第3号)	財政課長 説明、質疑 委員会付託省略、可決
日程第4	発議第6号	尖閣諸島での中国漁船の領海侵犯事件に対して政府に毅然とした対応を求める意見書の提出について	提出議員 説明、質疑なし 委員会付託省略、可決

本日の会議に付した事件

(議事日程第1号に同じ)

出席議員(19名)

1番 久保田恒憲君	2番 呼子 好君
3番 音嶋 正吾君	4番 町田 光浩君
5番 深見 義輝君	6番 町田 正一君
7番 今西 菊乃君	8番 市山 和幸君
9番 田原 輝男君	10番 豊坂 敏文君
11番 中村出征雄君	12番 鷓瀬 和博君
13番 中田 恭一君	15番 久間 進君
16番 大久保洪昭君	17番 瀬戸口和幸君
18番 市山 繁君	19番 小金丸益明君
20番 牧永 護君	

欠席議員(1名)

14番 榊原 伸君

欠 員(なし)

事務局出席職員職氏名

事務局長 松本 陽治君 事務局次長 加藤 弘安君
事務局係長 吉井 弘二君 事務局書記 村部 茂君

説明のため出席した者の職氏名

市長 白川 博一君 副市長 久田 賢一君
教育長 須藤 正人君
吉岐島振興推進本部理事 松尾 剛君
市民生活担当理事 山内 達君 保健環境担当理事 山口 壽美君
産業経済担当理事 牧山 清明君 建設担当理事 中原 康壽君
消防本部消防長 松本 力君 財政課長 浦 哲郎君
政策企画課長 山川 修君 管財課長 豊坂 康博君
会計管理者 宇野木眞智子君 教育次長 前田 清信君
病院管理課主幹 左野 健治君

午前10時00分開会

議長（牧永 護君） 皆さん、おはようございます。

榊原議員から、欠席の届けが来ております。

ただいまの出席議員は19名であり、定足数に達しております。

ただいまから平成22年第6回市議会臨時会を開会します。

これから議事日程表第1号により、本日の会議を開きます。

・

日程第1．会議録署名議員の指名

議長（牧永 護君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本臨時会の会議録署名議員は、会議規則第81条の規定により、10番、豊坂敏文議員及び11番、中村出征雄議員を指名いたします。

・

日程第2．会期の決定

議長（牧永 護君） 日程第2、会期の決定を議題とします。

お諮りします。本臨時会の会期は、本日1日としたいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（牧永 護君） 御異議なしと認めます。よって、本臨時会の会期は本日1日と決定しました。

ここで、市長から発言の申し出がっておりますので、これを許します。白川市長。

〔市長（白川 博一君） 登壇〕

市長（白川 博一君） 皆様、おはようございます。本日ここに平成22年第6回市議会臨時会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、御健勝にて御出席を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、去る10月10日、日曜日でございますけれども、午後4時30分過ぎに、武生水保育所に通園してる子供が腸管出血性大腸菌感染症0-157等に罹患していたと壱岐保健所から連絡がございまして、保健所とその対応、措置等について緊急に協議をいたしました。

これは武生水保育所で発生したということではなくて、武生水保育所に罹患園児が通園してたということでございます。その後、早急な対応が必要なことから、県の指導により、マニュアルに沿って、当該保育所職員全員を招集し、10月11日園児全員を対象に検便を実施する旨の連絡を保護者皆様に連絡をとったところでございます。当日実施できない一部園児を除き、予定どおり11日8時30分から検便を実施したところでございます。現時点では対馬に滞在中の1名の園児を除き、すべての検便を終了いたしております。

今後の対応についてでございますけれども、まず保育所の休園については、感染予防のため、検便結果が判明する10月15日まで休園することといたしております。感染源につきましては、現在保健所にて調査中ですが、休園期間中は保健所から保育所の消毒命令の指示を受けておりまして、施設及び遊具等全体について消毒を実施しているところであります。また10月15日には検査結果が判明いたしますので、結果については保健所から電話で直接保護者へ報告されることになっております。

なお、10月12日以降、本日までに検便を実施した園児につきましては、検査結果が出るまで登園は控えていただくことにいたしております。また万が一、陽性者が出た場合は、保健所で対応していただき、適切な措置が施されることになっております。

これまでの経過等を御説明いたしましたが、いずれにいたしましても、壱岐保健所を初め関係機関と十分連携をとり、感染の拡大阻止に向け、全力で取り組んでまいります。

次に、一支国博物館につきましては、皆様御承知のとおり、10月8日に入館者が10万人を突破いたしました。この10万人という数字は年間入館者の目標数字であり、約7カ月で達成したことになります。有料、無料問わず、これだけ多くの皆様が本博物館に足を運んでいただいたことを素直に喜んでいるところであります。

これは市民皆様、そして島外の壱岐出身者の皆様を初め関係機関、団体の絶大な御協力により、

多くの皆様が本博物館を宣伝していただいた賜物であり、ここに改めて深く感謝申し上げます。

今後も、この一支国博物館は訪れていただきました皆様へのおもてなしの心をさらに充実させるとともに、さまざまな企画展など趣向を凝らした運営に努め、吉岐市活性化の核拠点として、さらに発展するよう指定管理者ともども全力で取り組んでまいりますので、御支援御協力をよろしくお願いいたします。

次に、9月25日から実施しております市政懇談会についてでございますが、18地区中14地区が終了いたしました。議員各位におかれましても、各地区の会場に御参加いただきまして、お礼を申し上げます。参加人数につきましては、いま一つの状況であります。各地区において、熱心に貴重な御意見、御提案、時には叱咤激励をいただいているところであります。特に市政について、必ずしも正確な情報が伝わっていないとの御指摘がございます。正確な情報を伝えてほしいとの御意見を数地区でいただきました。改めて、その必要性を再認識したところであります。これにつきましては、来年4月開局の吉岐市ケーブルテレビにより、正確な情報を迅速に伝える環境が整いますので、ぜひ御期待いただきたいと思っております。

その他いただきました御意見につきましても、今後の市政運営の参考にさせていただき所存でございます。

市政懇談会につきましては、10月16日から22日までの間、残りの4地区で開催をさせていただきますので、市民皆様、また議員各位の御参加をお願いするものでございます。

次に、イノシシと思われる野生動物の目撃情報についてでございますが、これにつきましては吉岐地域鳥獣被害防止対策協議会が中心となり、現地確認等を実施しているところであります。

その中で、対馬市から専門家を招いて、被害状況があった現場の確認等を実施した結果、3カ所についてはイノシシの可能性が高いことが判明いたしました。繁殖力が強いイノシシによる農産物の被害は、対馬においても非常に深刻な状況にあり、その対策にも多額の経費を要しております。本市といたしましても、タイワンリスによる被害で、現在もなお対応に苦慮している状況にあり、こうした二の舞を避けるためにも、一刻も早いイノシシ対策を講じる必要があります。専門家の意見や関係機関と十分連携をとって、その対策に努めてまいり所存であります。

なお、関連する所要の予算につきましては、状況を見ながら、今後補正予算に計上し提案したいと存じますので、よろしくお願いいたします。

次に、先般、厚生労働省長崎労働局職業安定部から、本年8月期の職業安定業務月報が発表され、県内市町の有効求人倍率の中で、本市が0.59倍と県内で最も高い状況になったところがあります。これは、地域情報通信基盤整備事業関連の求人が行われたのが主な要因ということでございまして、こうした結果を見ても、本事業が本市の経済活性化の一つのカンフル剤になっているものと考えております。また政府においては、10月8日に財政支出約5兆500億円の追

加経済対策が閣議決定されたところでありまして、月末にも臨時国会へ提出されるとのことであります。今回の追加経済対策においても、雇用や地域活性化に力点が置かれているとのことであり、今後本市の経済情勢等を十分考慮しながら、地域の活性化につながるインフラ整備や実情に即した経済対策、雇用対策につながる施策に全力で取り組んでまいりますので、議員各位の御理解と御協力を賜りますよう、重ねてお願いを申し上げます。

それでは、本日提出させていただきました案件は、漁港施設の災害復旧に係る補正予算案件1件でございます。何とぞ慎重な御審議をいただき、適正なる御決定を賜りますよう、お願いを申し上げます。

〔市長（白川 博一君） 降壇〕

日程第3．議案第91号

議長（牧永 護君） 日程第3、議案第91号平成22年度壱岐市一般会計補正予算（第3号）を議題とします。

提案理由の説明を求めます。白川市長。

〔市長（白川 博一君） 登壇〕

市長（白川 博一君） 本議案につきましては、担当課長に説明させますので、よろしく願いいたします。

〔市長（白川 博一君） 降壇〕

議長（牧永 護君） 浦財政課長。

〔財政課長（浦 哲郎君） 登壇〕

財政課長（浦 哲郎君） 議案第91号平成22年度壱岐市一般会計補正予算（第3号）について、御説明いたします。

平成22年度壱岐市の一般会計補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

歳入歳出予算の補正、第1条歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,915万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ239億757万3,000円とします。

第2項歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算の補正」によります。地方債の補正、第2条地方債の変更は、「第2表地方債の補正」によります。

本日の提出でございます。次のページをお開き願います。

第1表、歳入歳出予算の補正、歳入及び歳出の款項の区分の補正額等については、第1表歳入歳出予算補正に記載の2ページから3ページのとおりでございます。歳入歳出予算補正の内容については、事項別明細書で後ほど説明をさせていただきます。

4 ページをお開き願います。

第2表、地方債補正、1、変更、災害復旧事業債補正前限度額1,570万円を補正後の限度額1,950万円に変更し、380万円を追加し、起債の方法、利率、償還の方法は記載のとおり変更はございません。

歳入歳出予算事項別明細書による補正予算の内容を御説明いたします。

10ページ、11ページをお開き願います。

3、歳出で説明をさせていただきます。10款災害復旧費、1項農林水産施設災害復旧費、2目漁港施設災害復旧費補正額1,915万円は漁港施設災害復旧費で、7月12日から13日までの7月豪雨及び8月12日の台風4号の被害により、資料位置図でつけております、郷ノ浦町大久保漁港の坪1号護岸、梅津1号護岸、並びに、同じく郷ノ浦町の母ヶ浦漁港の川海2号護岸、浦2号護岸の災害復旧工事費1,900万円と事務費の需要費15万円の補正予算であります。補正額の財源として、災害復旧費国庫負担金で補助対象額工事費の1,900万円の補助率80%で1,520万円、地方債で災害復旧事業債380万円、需要費15万円は補助対象外となり、一般財源として、普通交付税を財源として追加をいたしております。

2、歳入については前ページの8ページ、9ページのとおりでございます。

12ページに地方債の見込みに関する調書をそれぞれ記載をいたしております。

なお、本災害復旧工事の現地査定が10月27日、28日に行われます。査定後、早急に災害復旧工事を行いたく、本臨時議会で補正予算を提出させていただきました。

以上で説明を終わります。御審議のほど、よろしく願います。

〔財政課長（浦 哲郎君） 降壇〕

議長（牧永 護君） これから質疑を行います。質疑ありませんか。中田恭一議員。

議員（13番 中田 恭一君） 一点だけお尋ねですけれども、この大久保漁港ですね。災害復旧工事、わかるんですけれども、この大久保漁港の名前をよう災害復旧の件で聞くわけですね。ここ数年。多分もう3回、2回目か、3回目ぐらいになるとやない。多分場所はちごうとるんじゃないかと思いますが、大久保漁港ばかり、えらい災害が多いから、ほかの付帯する施設の構造が悪いんじゃないかと心配をしておりますが、その辺。前回の、3回か、4回になりやせんかなと思うんですけれども。前回のところと場所が違うのか。また、大雨のときの原因ですから、上から来る、上の多分、谷のほうから流れてくる用水路の構造が悪いのか。上のほうから修理をしていかんと。水は上から下にしか流れませんので。毎回毎回、大久保漁港災害に遭うようになると思いますので、その辺、わかる範囲で結構です。

議長（牧永 護君） 牧山産業経済担当理事。

産業経済担当理事（牧山 清明君） ただいまの質問でございます。

大久保漁港につきましては、梅津並びに坪のそれぞれ漁港施設があるわけでございます。これ
ができましたのが、築造が大正並びに明治時代の物でございます。また漁港の延長も梅津のほ
うが255メートルでございます。坪のほうは130メートルございまして、工事箇所は前回の施
工場所ではございません。別の場所でございます。

以上でございます。

議長（牧永 護君） 中田恭一議員。

議員（13番 中田 恭一君） 多分別の場所だろうと思いますけども、おわかりのとおり、
1回修理すれば、今度は弱い部分が崩れてくるというのはわかるんですね。ですから場所が変わ
ってるんでしょうけども、結構、大久保漁港の名前聞きますので、下のほうだけじゃなくて、上
のほうも原因があるのであれば、災害の起こる前に対処ができんかなと思うて質問しておるわけ
でございますが。いいです。現場もあれでしょうから。答えは要りませんから、ぜひですね、災
害が起こってから災害復旧するんじゃなくて、災害が起こる前に対策ができんもんかと思っ
て。何回も出ておりますので。その辺お願いしときます。

議長（牧永 護君） ほかに質疑ありませんか。豊坂敏文議員。

議員（10番 豊坂 敏文君） 4カ所の工事の延長関係、それから状況ぐらいは、災害の被害
状況は言ったほうがいいと思いますが。どうぞ。

議長（牧永 護君） 牧山産業経済担当理事。

産業経済担当理事（牧山 清明君） 工事のそれぞれの工区でございますが、梅津は3工区分か
れておりまして、梅津で14メートルでございます。

まず、第1工区が6メートル、第2工区が3メートル、第3工区が5メートルでございます。

次に、坪1号でございます。坪につきましては18メートル、1工区でございます。

浦2号でございますが、これは5工区に分かれておりまして、全長が40メートル、まず1工
区が5メートル、2工区が6メートル、3工区が26メートル、5工区が3メートルございま
す。

次に、（発言する者あり）失礼しました。4校区は21メートルでございます。これがですね
（発言する者あり）失礼いたしました。61メートルになります。これは4工区がコンクリート
擁壁をするようにいたしております。あとの4工区につきましては、練積ブロックをお願いをす
るようにはいたしております。

次に、川海地区でございますが、川海が13メートルでございます。

以上でございます。

議長（牧永 護君） ほかに質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（牧永 護君） 質疑がありませんので、これで質疑を終わります。

お諮りします。議案第91号については、会議規則第37条第2項の規定により、委員会付託を省略したいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（牧永 護君） 御異議なしと認めます。よって、議案第91号については、委員会付託を省略することに決定いたしました。

これから討論を行います。討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（牧永 護君） 討論なしと認め、討論を終わります。

これから議案第91号平成22年度壱岐市一般会計補正予算（第3号）を採決します。この採決は起立によって行います。本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

議長（牧永 護君） 起立多数です。よって、議案第91号平成22年度壱岐市一般会計補正予算（第3号）は原案のとおり可決されました。

日程第4 発議第6号

議長（牧永 護君） 次に、日程第4、発議第6号尖閣諸島での中国漁船の領海侵犯事件に対して政府に毅然とした対応を求める意見書の提出についてを議題とします。

提出議員の説明を求めます。6番、町田正一議員。

〔提出議員（町田 正一君） 登壇〕

議員（6番 町田 正一君） 本来ならば、日本で一番最初に提出しようと思ったんですが、石垣市議会が先に提出しておりましたので、ちょっと時間がおくれました。

発議第6号、平成22年10月13日、壱岐市議会議長牧永護様、提出者、壱岐市議会議員町田正一、賛成者、同、音嶋正吾、同、鵜瀬和博、同、中田恭一、同、榊原伸。

尖閣諸島での中国漁船の領海侵犯事件に対して政府に毅然とした対応を求める意見書の提出について、上記の議案を別紙のとおり壱岐市議会会議規則第14条の規定により提出します。

尖閣諸島での中国漁船の領海侵犯事件に対して政府に毅然とした対応を求める意見書（案）。9月7日に起こった中国漁船による領海侵犯、また海上保安庁の巡視船に対するの衝突行為は、日本国内の法によって裁かれるものであり、中国人船長に対しての公務執行妨害での逮捕は当然のことである。壱岐市は国境に近い外洋離島で、漁業で生活している島民も多い。近年、外国漁船との遭遇も日常的に起こっている。しかるに、日本国政府は9月24日、逮捕した中国人船長を那覇地検の処分保留のもと、中国への出国を黙認した。それにもかかわらず、中国政府はさら

に賠償、謝罪を求める状況である。このような弱腰の対応では領土領海の保全さえおぼつかない。よって、本市議会は、今回の中国政府の暴挙ともいえるべき対応、また政府の弱腰の外交姿勢に断固抗議するとともに、国境近くに住む私たち島民の生活の安全、また漁業者の安心な操業を保証する意味からも、政府に対して、次のことを強く要請するものである。

1、政府は国境外洋離島の置かれた現状を認識し、国防上の観点からも住民が安心して生活できるよう、あらゆる施策を実施すること。

2、国境・外洋離島が有人であるということが、国土の防衛にいかに役立っているかを考え、交通、医療、福祉、税の軽減等の施策を実施すること。

3、今後の領海侵犯事案に関しては、国内法に基づいて毅然とした対応をしていくこと。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出する。平成22年10月13日、長崎県壱岐市議会、提出先、内閣総理大臣、総務大臣、外務大臣、農林水産大臣、国土交通大臣、防衛大臣、以上であります。

〔提出議員（町田 正一君） 降壇〕

議長（牧永 護君） これから発議第6号に対する質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（牧永 護君） 質疑がありませんので、これで質疑を終わります。

お諮りします。発議第6号については、会議規則第37条第2項の規定により、委員会付託を省略したいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（牧永 護君） 御異議なしと認め、発議第6号については委員会付託を省略することに決定しました。

これから討論を行います。討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（牧永 護君） 討論なしと認め、討論を終わり、採決をします。

この採決は起立によって行います。本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

議長（牧永 護君） 起立多数です。よって、発議第6号尖閣諸島での中国漁船の領海侵犯事件に対して政府に毅然とした対応を求める意見書の提出については、原案のとおり可決されました。

議長（牧永 護君） 以上で、予定された議事は終了いたしました。この際、お諮りします。

今期臨時会において議決されました案件について、その条項、字句、数字、その他整理を要するものにつきましては、会議規則第43条の規定により、その整理を議長に委任されたいと思いますが、それに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（牧永 護君） 御異議なしと認めます。よって、そのように取り計らうことに決定しました。

以上で、本日の日程は終了いたしました。

これをもちまして、平成22年第6回吉岐市議会臨時会を閉会いたします。お疲れさまでした。

午前10時25分閉会

地方自治法第123条第2項の規定により、署名する。

平成 年 月 日

議 長 牧 永 護

署名議員 豊坂 敏文

署名議員 中村出征雄